

171003

SEIWA®

http://www.seiwa-c.co.jp

SINC

Style of Interface to the Next Communication

取扱説明書 B

※取り扱い説明書内のイラストは、製品の仕様変更により、実際の製品と若干異なる場合があります。
※デザイン及び仕様につきましては改良のため予告なしに変更することがございます。

接続時の情報です。

接続機器名/ BT700/710

バスキー/ 0000 (ゼロを4つ)

BT 700

BluetoothハンズフリーME5UD

BT 710

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。
ご使用前に本書(取扱説明書小)及び取扱説明書 大、接続するBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

… セット内容の確認

● セット内容がすべてそろっていることを確認してください。

ヘッドセット
※イヤーピース(小)とイヤークック
装着済

DC充電器

イヤーピース(大)

USBケーブル

保証書

取扱説明書 B
※本書です

クイックマニュアル
取扱説明書 A

取扱説明書

… 安全にご使用いただくために

● 以下の警告/注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告/注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する携帯電話機も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

警告

この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止 (してはいけないこと)

禁止 を示します。

強制指示 (必ず実行していただくこと)

指示 だくこと)を示します。

警告

火の中に投下したり、高温(50℃以上)の環境下に保管、放置しないでください。

禁止 ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。お車のダッシュボードも、直射日光の下では高温となりますので、炎天下の車内への放置はやめてください。グローブボックス内も高温となる場合がありますので、長期間の車内への保管、放置もやめてください。

濡らさないでください。

禁止 濡れた手でDC充電器やUSBケーブルにさわらないでください。
本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。また、汗などで濡れている場合は拭き取ってから使用してください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。

禁止 ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱、漏液させる原因となります。

分解、改造、後加工をしないでください。

禁止 火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。ヘッドセットの内蔵充電池は取り外したり、交換はできません。これらが起因する携帯電話機のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。
また、DC充電器やUSBケーブルを分解/切断しての直接配線などは絶対にやめてください。

走行中の運転者による携帯電話及びDC充電器の操作は絶対にやめてください。

禁止 運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。
DC充電器への接続操作などは、お車を安全な場所に駐車しておこなってください。

小さなお子様(乳幼児)やペットなどには絶対に与えないでください。

禁止 小さな部品を飲み込むなど、事故のおそれがあります。

付属のDC充電器は、DC12V/24Vのマイナスアース車で使用してください。

指示 指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、けがの原因となります。付属のDC充電器は自動車用です。お車のアクセサリソケット電源以外でのご使用はおやめください。また、DC充電器をご使用する時は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。

DC充電器及びUSBケーブルのコードを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。

禁止 感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

DC充電器及びUSBケーブルの充電プラグをお車のアクセサリソケットに入れないでください。

禁止 発火、発熱、故障、けがの原因となります。

電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所(病院、交通機関、一部の工事現場など)では、各施設の指示に従ってヘッドセットの電源をオフにしてください。

● 本製品と同じ2.4GHz帯を使用した機器のまわりでは使用しないでください。

指示 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、各種無線局が運用されています。本製品を使用する前に、近くでこれらの機器の使用及び各種無線局が運用されていないことを確認してください。

飛行機に搭乗する際は、航空会社の指示に従ってください。

禁止 場所により航空機の運航に影響を及ぼすおそれがあります。

注意

お車のエアバッグ拡張範囲に本製品や付属品を放置、保管しないでください。

禁止 エアバッグ作動時に影響が出たり、事故、けがの原因になります。

極端な低温(0℃以下)での保管、放置はやめてください。

禁止 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

DC充電器及びUSBケーブルを屋外(車外)や湿度の高い場所、高温または低温の状況下で使用しないでください。

禁止 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

ポケットやバッグに収納するときは、ヘッドセットの電源をオフにしてください。

指示 メインスイッチが押されて、携帯電話が誤って発信をするおそれがあります。

クリーニングするときに溶剤は使用しないでください。

禁止 本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。固く絞った布で水拭きをしてください。

長期間使用しない場合は、携帯電話とのペアリングを解除して、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所に保管してください。

指示

DC充電器及びUSBケーブルを接続した状態で、ヘッドセットを装着しないでください。

禁止

プラグ類を抜く際は、ソケット/端子に対し必ず水平にゆっくり抜いてください。

指示 回転させたり、斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。

万が一DC充電器のヒューズが破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。

指示 車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。

DC充電器の接続は確実におこなってください。

指示 使用される前に、DC充電器がお車のアクセサリソケットに奥まで確実に差し込まれているかを確認してください。また走行中にも振動によりDC充電器が外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、DC充電器やお車のヒューズ、アクセサリソケット破損の原因になります(一部の車種では、アクセサリソケットが浅く接触不良を起こす場合があります)。また、走行中の振動により電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。

付属しているDC充電器及びUSBケーブル以外で、ヘッドセットを充電しないでください。

禁止 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。USBケーブルはPCのUSBポートからの充電専用です。

DC充電器及びヘッドセットのLED光源を直視しないでください。

禁止 目の健康をそこねるおそれがあります。

… 取扱い上のお願ひ

● ご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。
● 本製品の使用中に起こった、メモリー・ダイヤル及びデータの消失や通信不能などの付随的保証は一切負いかねます。
● 本製品を含むBluetooth機器同士で通話をする、通話開始時に音に聞こえる場合がありますが、異常ではありません。

… Bluetoothについて

● Bluetoothとは、携帯情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとりすることができます。また赤外線などと違い、機器間の距離がおよそ10m以内(本製品と同じ Class2 機器の場合)であれば多少の障害物があっても利用することができます(状況により通信感度は異なります)。

… 本製品について

● 本製品のヘッドセットはBluetooth Version 4.0 Class2 に準拠、適合しておりますが、適合機種以外のBluetoothバージョン内蔵機器との相互接続は、その互換性によることから保証しておりません。
● 適合可能な携帯電話に関する情報については適合表にてご確認ください。
● 付属のイヤークック、イヤーピースは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。
● 内蔵充電池は消耗品です。使用・充電の度に機能は劣化します。充電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電池の交換はできません。
● 仕様および外観は、改良のため予告なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。

… 対応プロファイル

● HFP(Hands-Free Profile)/ハンズフリープロファイル
● HSP(Headset Profile)/ヘッドセットプロファイル
● A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)
/高度オーディオ配信プロファイル
● AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)
/AV機器リモートコントロールプロファイル
※本製品はステレオ出力に対応しておりません。ステレオ音符の音楽再生、ワンセグ音声出力はモノラル出力になります。
※本製品でワンセグのチャンネル変更や曲送り曲戻しはできません。

… 商標について

● Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標です。
● QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
● その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

項目	仕様	備考	項目	仕様	備考
Bluetooth仕様	Version 4.0 Class2		製品寸法	H 56 x W 14.5 x D 25(10) mm	※2
Bluetooth対応プロファイル	HSP,HFP,A2DP,AVRCP		製品重量	約 7.5 g	※2
周波数	2.4 GHz スペクトラム		マルチポイント	○ (2台まで対応)	※3
使用可能距離	見通し 10 m		マルチペアリング	○ (8台まで対応)	※4
電池形式・容量	リチウムポリマー電池		アラーム音	あり	
充電時間	約 2 時間	※1	充電ポート	あり	
通話時間	最大約 5 時間	※1	接続機器表示名	BT700/710	※5
スタンバイ時間	最大約 180時間	※1	バスキーコード	0000 (ゼロを4つ)	※6

※1 使用状況、携帯電話の機種、使用環境、動作条件などによって変わります。

※2 イヤークック及びイヤーピースを装着していない状態の数値です。()

内はイヤホン突起部を含まないヘッドセット本体の厚みです。

※3 2台のBluetooth対応機器を同時に待ち受けできます。

※4 電源オフにしても8台までのペアリング履歴を記憶できます(同時に8台と接続し待ち受けできるわけではありません)。

※5 接続機器表示名は、携帯電話や他のBluetooth機器でサーチ(検索)された際に表示される名称です。

※6 バスキーコードは工場設定のコードです。場合により携帯電話とペアリングする際に必要となります。

1 充電する

… USBケーブルで充電する場合

● USBケーブルのUSBプラグをPCなどのUSBポートへ接続してください。
● USBケーブルの充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
● ヘッドセットのLEDランプが赤点灯し、充電が開始されます。
● ヘッドセットは約2時間で満充電になり、充電が完了するとLEDランプが青点灯します。
※充電に使用するUSBポートの電流値によっては、充電時間が長くなる場合があります。
● USBケーブルを外部充電器に接続して、外部充電器が起因による不具合に関しては責任を負えません。

… DC充電器で充電する場合(車で充電)

● DC充電器はDC12V/24V対応(マイナスアース車専用)です。
● お車のアクセサリソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接触不良の原因になります。
● 必ず、あらかじめお車のエンジンをかけておいてください。
● エンジン始動後、DC充電器をお車のアクセサリソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。
● DC充電器の充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
● 充電が必要な状況の場合は2分以内にヘッドセットのLEDランプが赤点灯し、充電が開始されます。
※ヘッドセットが充電されない(ヘッドセットのLEDランプが点灯しない)場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください(電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています2A/250V)。
● ヘッドセットは約2時間で満充電になり、充電が完了するとLEDランプが青点灯します。
※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。
※走行中にDC充電器の電源プラグ先端ネジキャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

… iPhoneでバッテリー残量を見る

● iPhoneではiPhone画面上部にヘッドセットのバッテリー残量目安が表示されます(右上図参照)。
● バッテリー残量表示はiPhone側、本製品側の状況(充電状態であったり著しく電池を消費する使用環境であるなど)により誤差が生じることがあります。

電池残量表示対応機種 (2017年10月現在)

iPhone SE/8/7/6/(Plus含む)、5s/6s/5/4s/43GS/3G

※iOS3.1.2以降

iPhoneステータスバーでのアイコン表示例

ヘッドセット

バッテリー残量表示

2 イヤークックとイヤーピースの取り付け

… イヤークックの取り付け

● 本製品には樹脂製のイヤークックを取り付けて使用することができます。
● イヤークックはヘッドセットのスピーカー根元部分に取り付けてください。
● イヤークックの取り付け方向を変えることで、左右の耳どちらでも装着することができます。
※イヤークックが紛失、破損した場合、イヤークックだけをお買い求めいただけます。商品をお買い上げの販売店にお問い合わせください。(お取り寄せとなります)

左耳に装着する場合

根元部分

イヤークック

スピーカー

イヤークック取り付け位置

ヘッドセット

リング部

… イヤーピースの取り付け

● 本製品は出荷時に小サイズのイヤーピースが取り付けられています。同梱の大サイズに交換することができます。耳に合わせて装着感の良いイヤーピースをご使用ください。
● イヤーピースは、つまんで、ねじりながら取り外して交換してください。
※無理に剥がすと、破れ、切れなど破損の原因になります。紛失、破損した場合でイヤーピースだけをお買い求めいただきたい場合は、商品をお買い求めの販売店にお問い合わせください。(お取り寄せとなります)
● イヤーピースを使用する場合は、脱着防止パッド部分を耳のくぼみ形状に合う角度に調節してください。
● 耳にはめて、フィットする位置に調節してください。

ねじるように取り外す

イヤーピース

ヘッドセット

LEDランプ

イヤーピース(小)

イヤーピース(大)

耳

イヤーピース

脱着防止パッド部

耳の形状に合わせて脱着防止パッドを回転させ、くぼみに合わせてフィットする位置に調節してください

イヤーピースの脱着防止パッド部が邪魔な場合はハサミ等で切り取ってご使用ください。

3 代表的なペアリング手順

※必ず携帯電話/スマートフォンの取扱説明書を読んでから手順をご確認ください。携帯電話/スマートフォンのソフトウェアバージョンアップにより方法が異なる場合もあります。
※スマートペアリングの際、自動的に(スキー入画面が表示されたり、ペアリング手順の一部が省略または変更される場合があります(携帯電話のBluetoothがバージョン2.1+EDR以上であれば/スキーの入力が省略されるなど)。
※手順は概略ですので一字一句正確なものではありません。確認及び選択時の決定キー操作などが省略されている場合があります。『BT○○○』には商品の品番(数字)が表示されます。
※下記及び裏面に記載のない機種につきましては、弊社ホームページにてご確認ください。

iPhone (例：Apple iPhone6/iOS 8.0)

1 [ホーム画面]を開いて[設定]を選択する。

2 [Bluetooth]をONにする(右にスライド)

3 ヘッドセット本体をペアリングモードにする。(LEDランプが赤/青交互点滅になる。)

4 自動的にデバイスのスキャンが始まる。

5 スキャンが終わると、数秒～十数秒で[デバイス]のリストに

6 『BT○○○』と表示が出る。表示されたリストのBT○○○をタップする。

7 [自分のデバイス]というリストが現れ、

8 『BT○○○』が表示され、その右に『接続されました』という表示が加わります。

9 ヘッドセットがスタンバイモード(自動接続完了)になる。

Android Ver.4.4 スマートフォン (例：docomo ソニーモバイル SO-03F [Xperia Z2])

1 ホーム画面表示からアプリボタンを押す。

2 [設定]を押して選択する。

3 リスト内[Bluetooth]のスイッチを右にスライドさせONにする。

4 Bluetoothを選択。

5 ヘッドセット本体をペアリングモードにする。

6 (LEDランプが赤/青交互点滅になる。)(機器の検索)をタップ

7 [使用可能な機器]リストに[BT○○○]が表示されます。

8 表示されたリストの[BT○○○]をタップする。

9 [ペアリングされた機器]リストのBT○○○に[…に接続しました]と表示されヘッドセットがスタンバイモード(自動接続完了)になる。

Android Ver.2.3 スマートフォン (例：docomo ソニーエリクソン SO-01C [Xperia arc])

1 ホーム画面から[設定](または[端末設定])や[本体設定])アイコンをタップ(画面を押す)する。

2 設定リストの中の[無線とネットワーク]をタップする。

3 (リストが隠れている場合はスクロールして表示)Bluetoothを[オン]にする。

4 ヘッドセット本体をペアリングモードにする。(LEDランプが赤/青交互点滅になる。)

5 [Bluetooth設定]→[端末のスキャン]の順にタップする。

6 スキャンが終わると、デバイスのリストに[BT○○○ この端末をペアに設定する]という表示が出る。

7 表示されたリストの[BT○○○]をタップする。[BT○○○ ペアに設定して接続する]と表示されるので

8 選択してタップする。

9 [BT○○○ (電話オーディオ)に接続]などと表示され、ヘッドセットがスタンバイモード(自動接続完了)になる。

SoftBank 携帯電話機 (例：SoftBank シャープ 202SH for Biz PANTONE WATERPROOF)

1 メニュー画面を開き、[外部接続]を選択。

2 [Bluetooth]を選択。

3 ヘッドセット本体をペアリングモードにする。(LEDランプが赤/青交互点滅になる。)

4 [デバイス登録]を選択。

5 [Bluetooth機器を登録待ち状態にしてください]と表示される。

6 [再検索]を選択。

7 [登録候補一覧]が表示される。

8 リストに表示された[BT○○○]を選択。

9 [登録]キーを押す。(場合によって"0000"を入力。

10 [BT○○○をデバイスリストに加えますか?])と表示されるので、[はい]を押す。

11 "ハンズフリー機器接続しました"と表示。

12 [登録済みデバイスリストに[BT○○○]があることを確認。

13 ヘッドセットがスタンバイモード(自動接続完了)になる。

au 携帯電話機 (例：au 京セラ KY06 GRATINA)

1 メニュー画面を開き、[ツール]を選択を選択する。

2 開いたリストから[Bluetooth]を選択する。

3 [新規登録]を選択する。

4 "登録する機器を登録待ち状態にしてください"と表示。

5 [OK]キーを押す。

6 ヘッドセット本体をペアリングモードにする。(LEDランプが赤/青交互点滅になる。)

7 表示された[BT○○○]を選択

8 "0000"を入力してOKを押す。

9 "BT○○○に接続しました。HFS(※プロファイル名)が

10 ご利用になれます"と表示される。ヘッドセットがスタンバイモード(自動接続完了)になる。

docomo 携帯電話機 (例：docomo 富士通 F-07F)

1 メニュー画面を開き、[便利ツール]を選択する。

2 開いたリストから[Bluetooth]を選択して決定キーを押す。

3 [新規機器登録]を選択し、[登録する機器を登録待ち状態にしてください]という表示が出る。

4 ヘッドセット本体をペアリングモードにする。(LEDランプが赤青交互点滅になる。)

5 表示された[BT○○○]を選択して[登録]キーを押す。

6 [BT○○○を認証しますか?]と表示される。

7 [はい]を選択。

8 [BT○○○を機器登録しました]と表示される。

9 [BT○○○]が登録機器リストに表示される。

10 再度[BT○○○]を選択して[接続]キーを押す。

11 "BT○○○接続しました"と表示され、ヘッドセットがスタンバイモード(自動接続完了)になる。

※auの携帯電話機ではヘッドセットへの切換操作が必要になる場合があります。

メモ

※接続がHFP(ハンズフリープロファイル)になっていることをご確認ください。また、音楽再生やワンセグ音声出力などを楽しむ場合はオーディオ(A2DP)でも接続されているかご確認ください。
※SHARP製の一部機種の場合、初期設定では発信時にスマートフォンからBluetooth機器への自動切替えができて[携帯電話からヘッドセットへの通話切り替えの操作が必要ですが(→「裏面 4.基本操作」参照)]、[Bluetooth設定]内の[Bluetooth詳細設定]を選び、[常に[ハンズフリー]をONにすることで、携帯電話を操作して電話をかけた際のヘッドセットへの通話切り替え操作を省略できますのでON設定を推奨いたします。

※記載のない機種につきましては、弊社ホームページ及びご使用の携帯電話機の取り扱い説明書をご確認ください。

4 基本操作

■ 主要操作一覧

LEDランプ パターン

						
青 7秒に1回点滅 接続OK	青 5秒に1回点滅 未接続	赤 点灯 充電中	赤/青 交互点滅 ペアリングモード	青赤(紫) 3回点滅 リセット OK	赤 点滅 要充電	青 高速点滅 着信中

機能 / 状況	操 作	LED 表示	音英案内
電源 ON	メインスイッチを 2 秒長押し	青 LED 3 回点滅	"Power on"
電源 OFF	メインスイッチを 4 秒長押し	赤 LED 2 回点滅	"Power off"
ペアリングモード	OFF 状態からメインスイッチを 4 秒長押し	赤 / 青交互点滅	"Pairing"
ペアリングなし		青 LED 5 秒間隔 1 回点滅	
ペアリング完了		青 LED 7 秒間隔 1 回点滅	"Connected"
待機 (Connected)		青 LED 7 秒間隔 1 回点滅	
音量調節	ボリュームを押す		Beep 音
再生開始 / 一時停止	メインスイッチを 1 回押し		
リダイヤル	メインスイッチを 2 回押し		"Last Number Redial"
音声ダイヤル (Sir)	メインスイッチを 2 秒長押し		1 Beep
着信		青 LED 高速点滅	呼び出し音
受け取る / 切る	着信時、メインスイッチを 1 回押し		
切り替え	通話時、メインスイッチを 2 回押し		1 beep
マイクミュート / 解除	通話時、ボリュームボタン 2 秒間押し	赤 LED 3 秒間隔 2 回点滅	1 beep
着信拒否	着信時、メインスイッチを 1 秒間押し	青 LED 3 秒間隔 2 回点滅	1 beep
充電警告		青 LED の代わりに赤が動作する	"Battery Low"
充電中		赤 LED 点灯	
充電完了		赤 LED 消灯	"Connected"
リセット	メインスイッチ + ボリュームボタン 同時に 4 秒間押す	赤青同時 (紫) 3 回点滅	"Connected"

電源オン(電源を入れる) → (電源オフ状態から) メインスイッチを約2秒間長押し

**2秒**

LEDランプが3回青点滅して、電源がオンになります。
その後スタンバイモードになり、ペアリング済みの携帯電話と自動接続を試行します。

音案内内「Power on」

スタンバイモード(自動接続完了) → [LED] 約7秒間隔で青1回点滅

音案内内「Connected」

通話できます

スタンバイモード(未接続) → [LED] 約5秒間隔で青1回点滅

通話できません

ペアリングされていない初期状態 → [LED] 赤/青交互点滅(約1分30秒間継続)

通話できません

電源オンの状態で、ペアリング済みの携帯電話との接続がされている状態です。自動接続が完了するとこの状態になり、通話などの操作が可能です。

電源オンの状態ですが、ヘッドセットと携帯電話との接続ができていない状態です。この状態で通話はできません。

ペアリングを一度も行われていません。表面3の「ペアリング」をご確認になり携帯電話とペアリングを行ってください。

電源オフ(電源を切る) → (電源オン状態から) メインスイッチを約4秒間長押し

**4秒**

音案内内「Power off」 ペアリングされていない時

音案内内「Power off dis connected」 ペアリング時

LEDランプが2回赤点滅した後消灯して、電源がオフになります。

着信 → [LED] 青色 高速点滅

着信中はスピーカーから着信音が聞こえます。

着信応答(電話を受ける)/通話 → (着信中) メインスイッチを短く1回押し

**1 BEEP**

着信中はスピーカーから着信音が聞こえます。着信応答操作をするとヘッドセットのスピーカーからピープ音が聞こえ、電話を受けることができます。

終話(電話を切る) → (通話中) メインスイッチを短く1回押し

**1 BEEP**

終話操作をするとヘッドセットのスピーカーからピープ音が聞こえ、電話が切れます。その後、スタンバイモード(自動接続完了)になります。

音量調節 → ボリュームアップキー

**1 BEEP**

ボリュームボタンを押すとボリュームが上がります。
音量が最大になったらピープ音でお知らせし、最小へ繰り返します。(6ステップ)

ラストナンバーリダイヤルする → (自動接続完了のスタンバイモード中) メインスイッチを短く2回押し

**2 BEEP**

ピープ音が聞こえ、携帯電話から最後に発信した番号にダイヤルします。

着信拒否 → (着信中) メインスイッチを約2秒間長押し

**2秒**

ピープ音が聞こえて着信拒否します。

ヘッドセットから携帯電話への通話切り替え → (通話中) 通話時、メインスイッチを2回押す

**1 BEEP**

通話中にメインスイッチを2回押して、ピープ音が聞こえたら通話が携帯電話へ切り替わります。その後の通話及び操作(終話など)は携帯電話にて行ってください。
※シャープ製の端末機器との接続では、端末側で「常にハンズフリー」設定をONにしないとヘッドセットからの切り替え操作が出来ない場合があります。

携帯電話からヘッドセットへの通話切り替え → (通話中) 通話時、メインスイッチを2回押す

**1 BEEP**

携帯電話で通話中に本機のメインスイッチを2回押して、ピープ音が聞こえたら通話がヘッドセットへ切り替わります。

マイクミュート/マイクミュート解除 → (通話中) ボリュームボタンを約2秒間長押し

**2秒**

ボリュームボタンを約2秒間長押し、ピープ音が1回聞こえたらヘッドセットのマイクがミュートになり、こちらの音声相手に聞こえなくなります。(赤LED3秒間隔に2回点滅)
マイクミュート中に同様の操作をするとマイクミュートが解除されます。(青LED3秒間隔に2回点滅)

スマートフォンでなくフューチャードフォンをお使いの場合、携帯電話によっては自動的にBluetooth機器に通話を受け渡ししない機種があります。その場合電話をかけて相手が受信状態になった後、本体のメインスイッチを2秒以上長押しして通話切換を行うか、携帯電話機器の画面上の指示に従ってキー操作を行ってください。携帯電話機器によっては、予めハンズフリー通話の設定を行っておくことで自動切換え可能になる機種もあります。

**メモ**

※1:一度ペアリングをした後は、ヘッドセットの電源を入ると、携帯電話を自動的に認識/接続してスタンバイモード(自動接続完了)になります。(自動認識/接続しない場合は、メインスイッチを一度押してください。再接続が試行され、接続できる場合があります。)機種によっては携帯電話機での接続作業が必要な場合があります。

※2:作動中メインスイッチを押し続けるとペアリングモードになりますのでご注意ください。

※3:携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。本製品をペアリング後、長期間使用していない場合はご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を接続しなおしてください(※ペアリングではありません)。それでも接続できないときは、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT700/710」を削除し、ヘッドセットの電源を切って満充電した後、再度ペアリングするかリセットしてください。

※4:ヘッドセットの電源オン後の自動接続に失敗したり、携帯電話との接続が切れると、このモードになります。

※5:ヘッドセットの電源をオフにする時携帯電話との接続が切れますが、ペアリングした携帯電話とのペアリング履歴は残ります。(最大8台分のペアリング履歴を記憶するマルチペアリング機能)

※6:ヘッドセットを装着(使用)した状態で、携帯電話を通常操作(通話ボタンを押すなど)して電話を受けることもできます(携帯電話本体での通話となりますので、その後通話をヘッドセットに切り替えてください)。

※7:ヘッドセットを装着(使用)した状態で、携帯電話を通常操作(終話ボタンを押すなど)して電話を切ることもできます。

※8:耳への障害を予防するため、音量を必要以上に上げすぎないでください。また、大きな音量での長時間の通話はおやめください。

※9:HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話を通常操作してダイヤルし、その後ヘッドセットに通話を切り替えてください。

※10:ピープ音が聞こえたら指を離してください。

※11:最新発信番号(ラストナンバーリダイヤル)以外にダイヤル発信したい(電話をかけたい)場合など、携帯電話を通常操作してダイヤル発信した場合は、相手が電話に出てから(通話開始後)メインスイッチを2回押ししてヘッドセットに通話を切り替えるとヘッドセットで通話ができます(一部機種では自動的にヘッドセットに通話が切り替えられる場合もあります)。

・・・音楽再生やワンセグ音声出力を楽しむ

- 音楽再生・ワンセグ音声出力に使用する場合、あらかじめ携帯電話のBluetooth設定で本製品をオーディオ(A2DP)プロファイルにも接続してください。
- 携帯電話の機種によっては、音楽再生及びワンセグ音声出力時の着信応答操作などができない場合があります。
- 本製品はでワンセグのチャンネル変更や曲送り曲戻しはできません。

機能	操作方法/説明
再生/一時停止	(音楽/ワンセグを起動した状態で) メインスイッチを短く1回押し

- 音楽再生中の着信応答 …… 着信中にメインスイッチを短く1回押す
- 電話を切る(終話) …… 通話中にメインスイッチを短く1回押す (音楽再生またはワンセグ視聴に戻ります。)

5 便利な機能

・・・ Siriを起動する (iOS5.1以上のiPhoneSE/8/7/6/(Plus含む)、5s/5c/5/4sに対応 ※2017年10月現在)

- スタンバイモード(自動接続完了)時にヘッドセットのメインスイッチを約2秒長押しする(ピッというピープ音が聞こえたら指を離す)と、iPhoneのSiri Appがハンズフリーで起動し、Siriを使っている音声入力がBluetoothのマイクで可能になります。終了したい場合はもう一度メインスイッチを2秒長押ししてください。
- iPhoneでの音楽再生中にヘッドセットのメインスイッチを2秒長押しすると、音楽が自動的に一時停止し、Siriが起動します。この時はSiri終了するまで、音楽は再生しません。iPhoneが自動ロック状態になるとSiriが終了し、音楽が自動再生します。(長押しではなく、メインスイッチを短く1回押しすると一時停止になります。)

※上記操作はiOS及びソフトウェアのアップデートなどにより、操作が変更もしくは限定される場合があります。

・・・ リンク切断後の再接続試行

- ペアリングされた携帯電話がヘッドセットの通信範囲(約10m)から離れた場合や、携帯電話の電源が切られた場合など、接続(リンク)が切断したときは、その後約3分間はLEDランプが約3秒間隔での青点滅になります。約3分以内に通信範囲(約10m)に戻ると自動再接続を試みます。3分以上離れた場合や再接続しない場合は、メインスイッチを1回押すか携帯電話側からの再接続を行ってください、再接続を試みます。
- 携帯電話側でBluetoothをオフにした後、再度Bluetoothをオンにした時は、ヘッドセットの電源がオンのままであればメインスイッチを1回押すと再接続を試みます。

・・・ 充電電池残量警告機能

- ヘッドセットの充電電池残量が少なくなった場合に、LEDランプと音声案内でお知らせします。
- 充電電池残量が一定のレベルより少なくなった場合、通常のスタンバイモード青色点滅が赤色点滅に変わります。そのままだ使用を続けると電池残量がなくなり電源が切れてしまいますので、お早めに充電してください。

6 リセット (ヘッドセット初期化)

・・・ リセットの手順

- Bluetooth機器は精密機器です。不具合が発生した場合は以下のリセットをお試しください。リセットする事によってメモリーをクリアにする為、ヘッドセットに登録されているすべてのペアリング履歴が消えます。接続が不安定なときや機種変更した場合など、ヘッドセットに接続する携帯電話を変更したい場合は、ヘッドセットを一度リセットしてから使用してください。その後再度ペアリングを行ってください。
 - 適合が確認されている機種とペアリングができなかったり、ペアリング済みの携帯電話が突然認識できなくなった場合などは、リセットして再度ペアリングしなおすことで改善する場合があります。
- ※充電中のリセット操作はおやめください。

1. 携帯電話機側と本機の接続を切ってください。その後ペアリングも解除してください。電源オンの状態で、メインスイッチとボリュームボタンを同時に約4秒間長押ししてください。
2. LEDランプが青赤(紫)に点滅したのを確認して、指を離してください。ヘッドセットはスタンバイモード(未接続)になります。
3. 再度ペアリングする場合は電源を一度オフにして、再度電源をオンにしてください。

**メモ**

◆携帯電話に登録されているリストから削除する場合は、携帯電話の取扱説明書を参照してください。

◆リセット後にヘッドセットの電源を一度切って再度オンにすると、自動的にペアリングモードになります。

◆マルチポイント接続していた場合でも、ヘッドセット側に登録されているすべてのペアリング履歴が消えます。

7 マルチポイント (2台同時待ち受け)

本製品は同時に2台の携帯電話と待受け接続が可能です。2台の携帯電話とマルチポイント接続すれば、どちらの携帯電話に着信があっても、本製品を操作して着信を受けることができます。

・・・ マルチポイントについて

- ※Bluetooth機器との再接続メニューがない携帯電話(一部の携帯電話)はマルチポイント接続できない場合があります。
- ※携帯電話(スマートフォン)機種やOSのバージョンによってはマルチポイント接続できなかったり、マルチポイント接続時の機能が制限される場合があります。
- 2台の携帯電話をペアリングする場合は、以下の手順でペアリングしてください。
 - ①1台目の携帯電話(Bluetooth機器との再接続メニューがある携帯電話)をペアリングしてください。
 - ②最初に接続した携帯電話機の画面操作で、Bluetooth機能をオフにしてください(携帯電話機とイヤホンとの接続が一旦切れます)。また、イヤホンの電源も一度OFFにしてください。
 - ③電源オフの状態からメインスイッチを5秒長押しし、イヤホンにペアリングモードにして2台目の携帯電話から検索を行い、1台目と同じようにペアリング登録→接続してください。
 - ④1台目としてペアリングした携帯電話の画面を操作し、Bluetooth機能を再度オンにして数秒待ち、リストの表示内容でBT700/710と自動再接続した事を確認してください。
- ※この場合、BT700/710とのBluetooth接続の順番は、最初にペアリング登録した携帯電話機が2台目の接続となり、2台目に登録した携帯電話機が1台目に接続した事になります。
- ※マルチポイント接続した状態でヘッドセットの電源をオフにすると、ヘッドセットと最後に通信したBluetooth機器のペアリングだけが記憶され、もう1つの機器のペアリングが切れてしまう場合があります。その際は、次回使用時に上記の②から再度設定してください。

・・・ マルチポイント時の通話に関する操作

- マルチポイント接続中(2台待ち受け時)は、どちらの携帯電話に着信があってもヘッドセットから着信音が聞こえます。
着信応答、着信拒否などの操作は通常と同じです(→「4.基本操作」参照)。
- ※マルチポイントで接続している2台の携帯電話をそれぞれ携帯電話A(以下A)と携帯電話B(以下B)とします。
 - (A)、(B)いずれかとBluetooth接続した状態での会話中に、もう片方に着信があった場合は、ヘッドセットのスピーカーから着信を知らせる断続的なピープ音が聞こえます。
 - (A)との接続で会話中に、(B)に着信があった場合、ヘッドセット側では次のような操作が選択できます。
 - ①(A)を終話し、(B)への着信を受ける場合 …… ヘッドセットのメインスイッチを短く1回押す。
 - ②(A)を一旦保留し、(B)への着信を受ける場合 …… ヘッドセットのメインスイッチを短く2回押す。
- ※①を選択した場合、(B)との通話中に再度(A)に着信があった場合は、上記①、②の操作を選べます。
- ※②を選択した場合、メインスイッチを短く1回押すと(B)の終話して、保留にしていた(A)との通話に戻ります。
- ※②を選択した場合、メインスイッチを短く2回押すと今度は(B)での通話を保留して、最初に保留状態にしていた(A)との通話に戻ります。
- メインスイッチを2回押しでラストナンバーリダイヤル。(→「4.基本操作」参照)。
※自動接続の順番や接続状況、携帯電話機種によっては、ペアリング時と1台目/2台目の認識(リダイヤル操作)が逆になる場合があります。

※携帯電話のBluetooth機能を一度オフにしてから再度オンにするなど、手動でコントロールして接続順を決めてください。

8 トラブルシューティング

- 故障かな?と思ったときは、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

以下のような症状で使用できない場合の対処法

- 携帯電話で検索(サーチ)しても「BT700/710」が表示されない
- ペアリングは完了したが接続できていない
- ペアリング済みの携帯電話が再接続(自動再接続)できない
- ペアリング済み、接続済みの携帯電話で通話できない

このような症状が続く場合は、電波障害や一時的なフリーズが原因だと考えられます。対処方法として下記の操作をお試しください。

- ①携帯電話の電源をオフにして、再度電源をオンにする。
- ②ヘッドセットの電源をオフにして、再度電源をオンにする。

上記の方法でほとんどの症状が解消されますが、それでもつながらない場合は、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT700/710」を削除し、一度ヘッドセットをリセット後、再度ペアリングしてください。(→「6.リセット」参照)

症状や疑問点	確認していただくこと
電源がオンにならない	ヘッドセットの充電電池が十分に充電されていない可能性があります。 電源スイッチを確実にオン/オフスライドさせてください。
電源をオンにすると赤/青交互点滅になる	ヘッドセットがどの携帯電話ともペアリングされていない状態(お買い求め直後や、リセット直後の状態)では、電源をオフにすると、自動的にペアリング待機モードになります。
ペアリングモードにならない	メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。
ペアリングができない	ヘッドセットのペアリングモードが終わらないうちに、携帯電話での周辺機器サーチを完了してください。 ヘッドセットの充電電池残量が少ない状態では、ペアリングが成功しにくい場合があります。十分に充電してから、再度試してください。 周りの電波が強い場所では正常に接続できない場合があります。別の場所で再度試してください。 携帯電話が不適合であったりペアリング手順が間違っている可能性があります。適合表とペアリング手順をもう一度ご確認ください。 可能であれば他の携帯電話(適合機種)で一度ペアリングをお試しください。
バスキーがわからない	本製品のバスキーは「0000(ゼロを4つ)」です。
通話、受信ができない	ヘッドセット及び携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。電源をオンにしてください。 携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。 携帯電話とペアリング及び接続ができていない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。 着信中にメインスイッチを長押ししてしまと通信拒否になってしまいます。通話を受ける際は短く1回押しですぐに離してください。
通話中にノイズが聞こえる 通話中に音がとぎれる	携帯電話機の音声レベルは機種によって異なります。機種によっては元々音声レベルが高かったり、音声出力が小さいなど、ノイズや自分の声が聞こえやすい機種があります。 本製品を含むBluetooth機器同士で通話すると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。 携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。また他の無線機器と接触している場合や、携帯電話の電波が混雑しやすい環境下、携帯電話のつながらにくい環境下などでは、本製品の使用の有無に関わらず通話品質が落ちる場合があります。 携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎているか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。 携帯電話をスポンの後ろポケットやバッグ類に収納している場合など、携帯電話とヘッドセットとの間に身体を挟むと、ノイズの原因となる場合があります。 携帯電話のWi-FiをOFFにしてみてください。
音が聞こえない 着信音が聞こえない	ヘッドセットが耳にしっかりと装着されていない可能性があります。耳に確実に装着してください。 ヘッドセットの電源がオフになっている可能性があります。 携帯電話とペアリング及び接続ができていない可能性があります。ペアリング及び接続がハンズフリープロコに正常に行われているか、確認してください。 音量が小さくなっている可能性があります。音量を調節してください。 携帯電話を操作して発信ダイヤルをする時、携帯電話との通話とつながる場合があります。ヘッドセットで通話をする場合は、メインスイッチを約2秒間長押ししてヘッドセットに通話を切り替えてください。 通話中にメインスイッチを長押しすると、通話が携帯電話に切り替わり、ヘッドセットから音声が届かなくなります。その後の通話及び操作は携帯電話で行ってください。 携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎているか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。
ヘッドセットから発信ダイヤルできない	ヘッドセットの操作だけの発信ダイヤルは、ラストナンバーリダイヤル(一番最後に発信した番号へのリダイヤル)のみとなります。
ヘッドセットからリダイヤルできない	HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話の発信履歴などから通常操作してダイヤルしてください。 HSP(ヘッドセットプロファイル)で接続している可能性があります。
使用中に電源が切れる	十分に充電した状態で頻繁に切れるようであれば、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT700/710」を一度削除し、再度ペアリングしてください。
ペアリング成功後に電源を再投入すると自動接続されない	携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
携帯電話との接続(リンク)切断後、通信範囲内に戻っても自動接続されない	本製品をペアリング後、長期間使用していなかった場合は、自動認識されない場合があります。ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を手動で再接続してください(※ペアリングではありません)。 メインスイッチを1回押すと、自動接続を試行して再接続できる場合があります。 携帯電話によっては、携帯電話側での再接続が必要な場合があります。
ワンセグの音声や音楽が聞こえない	音楽/音声の出力先がヘッドセットに設定されていない可能性があります。携帯電話の取扱説明書をご確認いただき、音楽/音声の出力先をヘッドセット(イヤホン)に変更してください。 ハンズフリーの他に、A2DPもしくはオーディオでの接続がされているかご確認ください。詳しい接続方法は携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
カーナビと接続したい	本製品はカーナビにはご使用できません。
パソコンと接続したい	パソコン側のBluetooth機器がHSP(ヘッドセットプロファイル)に対応していれば接続が可能ですが、相互接続はその互換性によることから保証しておりません。また、パソコンとの接続に関するサポートは一切ありません。
通話/スタンバイ時間が短くなってきた	内蔵充電電池は消耗品です。長期間の使用(充電と放電の繰り返し)により、通話時間/スタンバイ時間は少しずつ短くなります。十分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が著しく短くなってきたり、ご使用できなくなった場合は、充電電池の寿命です。充電電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。
イヤーフックが破損または紛失した	本製品に付属のイヤーフックは、保証対象外の消耗品です。本製品をお買い求めになったお店で取り寄せが可能ですので、必要に応じてお買い求めください。
イヤークリップが破損または紛失した	本製品に付属のイヤークリップは、保証対象外の消耗品です。本製品をお買い求めになったお店で取り寄せが可能ですので、必要に応じてお買い求めください。
USBケーブルやDC充電器が破損・紛失した	保証期間外や、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替え品の提供などはできませんのでご了承ください。
ヘッドセットがDC充電器で充電できない	DC充電器がお車のアクセサリーソケットに確実に差し込まれているか確認してください。 お車のエンジンがかかっている(またはACC)が確認してください。 DC充電器内のヒューズが切れている可能性があります。先端キャップを回して取り出し、ヒューズが切れていれば同じ容量の新しいヒューズと交換してください。
マルチポイント接続ができない	一部の携帯電話など、Bluetooth機器との再接続メニューがない機種同士の、本製品ではマルチポイント接続できません。 Bluetooth機器との再接続メニューがない携帯電話は、2台目として接続してください。
マルチポイント接続中着信音が聞こえない	マルチポイント接続している2台のうち、1台の携帯電話で通話中は、別の携帯電話に着信があっても着信音ではなくピープ音が聞こえます。 →1音が聞こえない、着信音が聞こえないの項目もご確認ください。

※接続する携帯電話の取扱説明書も必ずご確認ください。